

地域の課題解決と魅力づくりの 取り組みアイデアの優先度の検討のまとめ

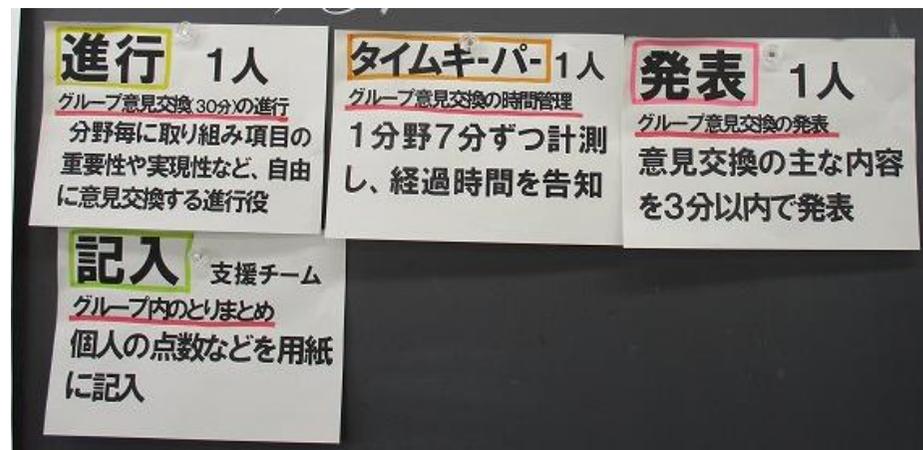
<防犯、交通安全、子育て・青少年の育成、福祉・健康づくり>

日時:第7回設立準備会 令和2年2月2日(日)午後2時~4時30分 会場:大山口小学校教室

1. ねらい

提案された取り組みアイデアについて、取り組みの優先度を重要性・実現性の2つの視点から検討のうえ、準備会としての分野毎の取り組みの優先度を共有し、今後、まちづくり協議会での取り組みの調整・決定にいかしていく。

重要性	非常に高い(5点)、高い(3点)、普通(1点) 取り組み項目毎に検討し、点数を明記
実現性	取り組みやすい、取り組みやすそうと思う取り組み項目に○をつける 数の制限は特になし



1 班



2 班



3 班



集計作業



集計結果の共有



各班の意見(概要記録)

	防犯	交通安全	子育て・青少年の育成	福祉・健康づくり
1班	<ul style="list-style-type: none"> 防犯パトロールを実施しているが、門灯がついていない家庭が多いため門灯を付けるよう働きかけてはどうか。明るくするだけで防犯となる。またその家庭の安否確認も可能となる。 学校で子供達の通学における防犯マップを製作しているが、地域でも活かせる内容であり共有してはどうか。見守りする際にも確認できるし、高齢者においても活用できる。 地域によっては街灯が明るく眠れないとの高齢者もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ガソリンスタンドがある交差点が危ない。 大松地区の集会所に行く際に老側歩道があるが信号機がないため、信号機があると良い。街灯も市に継続し訴えたらつけて貰えたので継続して声を出すことも必要か。 通学時の見守り活動も熱心に行っている地域があるが高齢化しつつあり、今後の活動が衰退しないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 体を動かして遊ぶことが昔に比べると少なく、手足をすりむいている子も見なくなった。今は遊びの中で、危ない事も覚えていったのにその機会もなくゲームで遊ぶ子が増えた。遊ぶ場所がないと言っているが、塾通いで遊べない子もいるが遊ばない子もおり、大人が言っているだけで子どもの実際の声をきくのも必要か。 校庭開放もあるが、その時間に大人が見守りをしないとイケない。遊ぶのに何かあったら責任を問われるものいなか。 	<ul style="list-style-type: none"> サービスを提供するのではなく高齢者が参加するものを作っていくことが必要だし、社会貢献できる場を作ることが必要。 孤独死の問題もあり近隣との繋がりも必要だが、本人に何かあった際に連絡先など記しておくように意識付けをすることが必要。 民生委員が独居者など情報を得て訪問しているが、なかなか会えない人もいる。何人かで訪問することも必要か。
2班	<ul style="list-style-type: none"> 防犯カメラの設置が大きな抑止力になる。 地域の交流やふれあいなど活気があることが、自然と防犯につながるのではないか。 隣近所の仲が良かったり、ウォーキングなどを行っている人が増えると、空き巣が入りにくくなり、結果的に防犯につながると思う。 関連アイデアの街路灯の管理や防犯カメラの設置とは違う視点での取り組みが大事。 	<ul style="list-style-type: none"> 子供向け交通安全教室・イベントの実施は、どんどんやっていく必要がある。 団地の敷地内にある段差(減速帯)を、戸建住宅街にも設置してはどうか 昨年度大山口中学校PTAから印西警察署に依頼し、中学校区で事故がおこりやすい場所や件数を作成したが、そういう資料は自治会や高齢者も共有できるといいと思った。 相手の顔もわからないような暗い道がある。街路灯があればいいが、光熱水費は自治会負担のため、費用負担の課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 若い人たちが住んでくれるまちになるとよい。 入居の判断としたポイントは、待機児童数、土地の区画、値段などだが、そうした意味では住みやすいと思う。 ボール遊びができる場所があるとよい。トークでも出た意見だが、道路のある範囲をボール遊びができるようにするなど。 ボール遊びが気軽にできるなど、子供たちが遊びやすい環境は大事。 最近の子供たちは体が小さいと思う。家の中にいることが多いのが原因か。 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年9月に困りごとサービス事業を立ち上げたが、あまり利用者がいない。 ゴミ出しもまだ大丈夫と言われる。→まだ頑張りたいのかも。気を使っているのかも。 買い物支援やゴミ出しなど、ちょっとした困りごとを、気軽に抵抗なく頼める、引き受ける、そんな地域づくりが大事。 今はまだ運動ができるが、免許返上後の足がないことを解決できる対策が必要になる。
3班	<ul style="list-style-type: none"> 青パトを活用した小学校区内のパトロール、子どもの見守り活動は大事である。 最近では、夜に家族で出かける家庭も多いため、夜の見守り活動は大事である。 	<ul style="list-style-type: none"> 過去に大山口中で、スタントマンを呼んで自転車の安全指導を行ったが、1回やったからいいだろうということではなく、継続していくことが大事である。 NPOまちづくり西白井では5月に印西警察の協力のもと、交通安全指導を行う。 大山口中での自転車通学でのヘルメット着用の取り組みをうまく継続して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域でのあいさつが大事、子どもから率先してあいさつすることも大事である。 通学合宿は現在、大山口小、清水口小、七次台小の3校合同で行っており、今後、充実していきたいが、ボランティアの確保が必要。 鎌ヶ谷市の何でも体験隊のように中高生が子どもたちのリーダーとなり、継続していく活動が大事である。 子どもがボール遊びできないことが問題となることが多いが、本当に子どもはボール遊びがしたいのかどうかを確認する必要がある。 公園でゲームをしている子どもが多いが、最近はeスポーツという競技もあり、子どもの遊びにも変化が生じてきているのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 大松では、毎朝ラジオ体操を行っている。 元気な高齢者は外に出てこられるから色々話を聞けるが、元気でないお年寄りのニーズを把握することも大事である。 お年寄りは、自分で買物がしたいというニーズがある。

2	分野	地域課題キーワード	地域課題の具体的内容							
	防犯(2位)☆☆☆ [犯罪防犯]	①防犯カメラ ②街路灯・防犯灯	設置なし 暗い、少ない							
取り組み項目	重要性			実現性			重要性		実現性	
	1G	2G	3G	1G	2G	3G	合計点	順位	合計数	順位
(1)防犯情報の一元化による見える化の推進										
防犯マップの作成	23	19	15	5	3	3	57		11	
防犯活動一覧作成	23	19	13	5	4	3	55		12	
防犯カメラ設置一覧の作成	15	9	15	3	1	2	39		6	
空き家情報の作成	15	19	13	2	3	2	47		7	
(2)見守り・見回り体制の充実										
見守りリーダー発足による活動	21	15	25	2	0	3	61		5	
子どもの見守り活動	19	15	23	1	1	3	57		5	
夜の見回り活動	19	9	15	0	0	3	43		3	
ウォーキング見回りの推進	15	13	17	1	2	3	45		6	
青パトによるパトロールの実施	17	13	19	3	1	4	49		8	
防犯グループの結成	17	7	19	0	0	4	43		4	
子ども 110 番の拡充	19	17	15	3	1	2	51		6	
(3)防犯意識の向上と犯罪抑止の環境づくり										
大人向け防犯講習会の開催	15	11	15	2	1	2	41		5	
子ども向け防犯教室の開催	17	13	15	2	1	3	45		6	
ポスター・のぼり旗による犯罪抑止活動	13	9	11	2	1	2	33		5	
(4)防犯活動計画づくり										
防犯活動計画づくり	19	11	19	2	0	4	49		6	

3	分野	地域課題キーワード	地域課題の具体的な内容
	交通安全(3位)☆☆ [子どもの見守り活動が活発]	①車 ②自転車	右側通行のごみ収集車、生活道路でスピード出しすぎ、車が多く危ない所あり、中木戸公園の違法駐車 歩道が狭い、自転車通学の子ども

取り組み項目	重要性			実現性			重要性		実現性	
	1G	2G	3G	1G	2G	3G	合計点	順位	合計数	順位
(1)交通安全情報の一元化による見える化の推進										
危険マップの作成	25	25	15	5	4	2	65		11	
(2)子どもの見守りと交通安全意識の向上										
通学時の見守り活動	21	13	23	3	0	4	57		7	
子ども向け交通安全教室・イベントの実施	19	19	23	4	2	4	61		10	

5	分野	地域課題キーワード	地域課題の具体的な内容
	子育て[13位]☆☆☆ 青少年の育成[11位] ☆☆[子どもが明るく元気]	①遊び	遊び場不足、道路での遊び危険、ボール遊び場所なし、外で遊ばない
		②健全育成	夜間の出歩き、未成年バイクの危険運転
		③小中学校	小学校との連携不足、挨拶できない先生、通学区域の分断
		④保育・教育施設	保育園が徒歩圏でない、いい着校がない、進学校が遠い
		⑤子ども・若者	子ども・若者が少ない

取り組み項目	重要性			実現性			重要性		実現性	
	1G	2G	3G	1G	2G	3G	合計点	順位	合計数	順位
(1)青少年の居場所づくりと育成支援										
子どもの居場所・集いの場づくり	19	17	19	1	1	3	55		5	
自ら考え行動する子どもの育成	17	17	19	1	0	3	53		4	
公園を活用した外遊びの推進	19	23	13	1	3	1	55		5	

6	分野	地域課題キーワード	地域課題の具体的内容
	福祉[5位]☆☆ 健康づくり[7位]☆ [元氣な高齢者・シニアが多い]	①高齢化の進行 ②健康づくり・疾病予防	対策不十分、活力低下、ひとり暮らし増加、コミュニケーションが困難 講習会の参加者少、備え(予防)が不十分、健康サークルが少ない

取り組み項目	重要性			実現性			重要性		実現性	
	1G	2G	3G	1G	2G	3G	合計点	順位	合計	順位
(1)高齢者の日常生活を支える体制づくり										
日常生活支援の仕組みづくり	21	15	19	2	1	2	55		5	
見守り体制の充実	19	13	15	2	1	2	47		5	
(2)地域ぐるみの健康づくりの推進										
認知症予防講座の開催	13	9	19	4	2	2	41		8	
健康サークルづくり	19	11	17	2	1	3	47		6	
スポーツ・運動・体操を通じた健康づくり	21	11	19	4	1	4	51		9	

2	分野	地域課題キーワード	地域課題の具体的内容
	防犯(2位)☆☆☆ [犯罪が少ない]	①防犯カメラ	設置なし
		②街路灯・防犯灯	暗い、少ない

取り組み項目	重要性			実現性			重要性		実現性	
	1G	2G	3G	1G	2G	3G	合計点	順位	合計数	順位
(1)防犯情報の一元化による見える化の推進	5人	5人	5人	5人	5人	5人				
防犯マップの作成	23	19	15	5	3	3	57	2	11	2
防犯活動一覧作成	23	19	13	5	4	3	55	4	12	1
防犯カメラ設置一覧の作成	15	9	15	3	1	2	39	14	6	5
空き家情報の作成	15	19	13	2	3	2	47	8	7	4
(2)見守り・見回り体制の充実										
見守りリーダー発足による活動	21	15	25	2	0	3	61	1	5	10
子どもの見守り活動	19	15	23	1	1	3	57	2	5	10
夜の見回り活動	19	9	15	0	0	3	43	11	3	15
ウォーキング見回りの推進	15	13	17	1	2	3	45	9	6	5
青パトによるパトロールの実施	17	13	19	3	1	4	49	6	8	3
防犯グループの結成	17	7	19	0	0	4	43	11	4	14
子ども 110 番の拡充	19	17	15	3	1	2	51	5	6	5
(3)防犯意識の向上と犯罪抑止の環境づくり										
大人向け防犯講習会の開催	15	11	15	2	1	2	41	13	5	10
子ども向け防犯教室の開催	17	13	15	2	1	3	45	9	6	5
ポスター・のぼり旗による犯罪抑止活動	13	9	11	2	1	2	33	15	5	10
(4)防犯活動計画づくり										
防犯活動計画づくり	19	11	19	2	0	4	49	6	6	5

3	分野	地域課題キーワード	地域課題の具体的内容
	交通安全(3位)☆☆ [子どもの見守り活動が活発]	①車 ②自転車	右側通行のごみ収集車、生活道路でスピード出しすぎ、車が多く危ない所あり、中木戸公園の違法駐車 歩道が狭い、自転車通学の子ども

取り組み項目	重要性			実現性			重要性		実現性	
	1G	2G	3G	1G	2G	3G	合計点	順位	合計数	順位
(1)交通安全情報の一元化による見える化の推進	5人	5人	5人	5人	5人	5人				
危険マップの作成	25	25	15	5	4	2	65	1	11	1
(2)子どもの見守りと交通安全意識の向上										
通学時の見守り活動	21	13	23	3	0	4	57	3	7	3
子ども向け交通安全教室・イベントの実施	19	19	23	4	2	4	61	2	10	2

5	分野	地域課題キーワード	地域課題の具体的内容
	子育て[13位]☆☆☆ 青少年の育成[11位] ☆☆[子どもが明るく元気]	①遊び	遊び場不足、道路での遊び危険、ボール遊び場所なし、外で遊ばない
		②健全育成	夜間の出歩き、未成年バイクの危険運転
		③小中学校	小学校との連携不足、挨拶できない先生、通学区域の分断
		④保育・教育施設	保育園が徒歩圏ない、進学校が遠い
		⑤子ども・若者	子ども・若者が少ない

取り組み項目	重要性			実現性			重要性		実現性	
	1G	2G	3G	1G	2G	3G	合計点	順位	合計数	順位
(1)青少年の居場所づくりと育成支援	5人	5人	5人	5人	5人	5人				
子どもの居場所・集いの場づくり	19	17	19	1	1	3	55	1	5	1
自ら考え行動する子どもの育成	17	17	19	1	0	3	53	3	4	3
公園を活用した外遊びの推進	19	23	13	1	3	1	55	1	5	1

6	分野	地域課題キーワード	地域課題の具体的内容
	福祉[5位]☆☆ 健康づくり[7位]☆ [元気な高齢者・シニアが多い]	①高齢化の進行	対策不十分、活力低下、ひとり暮らし増加、コミュニケーションが困難
	②健康づくり・疾病予防	講習会の参加者少、備え(予防)が不十分、健康サークルが少ない	

取り組み項目	重要性			実現性			重要性		実現性	
	1G	2G	3G	1G	2G	3G	合計点	順位	合計	順位
(1)高齢者の日常生活を支える体制づくり	5人	5人	5人	5人	5人	5人				
日常生活支援の仕組みづくり	21	15	19	2	1	2	55	1	5	4
見守り体制の充実	19	13	15	2	1	2	47	3	5	4
(2)地域ぐるみの健康づくりの推進										
認知症予防講座の開催	13	9	19	4	2	2	41	5	8	2
健康サークルづくり	19	11	17	2	1	3	47	3	6	3
スポーツ・運動・体操を通じた健康づくり	21	11	19	4	1	4	51	2	9	1